

箕面市立青少年教学の森野外活動センター 令和6年度(2024年度7月～12月)事業計画書 基本方針

『箕面市立青少年教学の森野外活動センター条例』、『箕面市立青少年教学の森野外活動センター条例施行規則』及び『箕面市立青少年教学の森野外活動センターの管理に係る協定書』に従い、令和6年7月1日から同12月31日までの間の管理運営に務めます。

I 「場」の整備

○ 安心・安全の確保に努めます

- ①日常的に場内の巡視、点検、整備を行います。
- ②建築物の維持管理・整備・清掃に努めます。
- ③法定点検については定められたスケジュールに基づき遅滞なく実施、受検します。
- ④受水槽、ポンプ室等の給水設備については、日常の巡回、点検を実施し、その維持管理、清掃、点検に努めます。
- ⑤センター内の掲示物は常に最新の情報を掲載し、期限の切れたものについては速やかに回収します。
- ⑥利用者の通行の安全を確保するため、進入路の側溝の清掃、小修理などを行い、快適なアクセスを保障します。
- ⑦日常的に感染症の拡大防止、予防対策に努めます。

○ 快適性の向上に努めます

- ①野外トイレの美観に留意し、快適性の維持に努めます。
- ②スタッフによる日常清掃を適宜行い、美観の保持に努めます。
- ③貸出用の備品、販売消耗品、提供する食品等の品質管理を徹底し、常に清潔で高品質な物品の提供に努めます

○ 環境への配慮、保全について

- ①ゴミの減量を図るため、利用者にも協力の呼びかけを行います。
- ②産業廃棄物の処理については、法令と市条例を遵守し、責任を持って行います。
- ③場内森林の環境の維持管理に努めるとともに、植栽部分の良好な状態の維持管理に努めます。
- ④利用者にも協力を求め、節電、節水、節ガスに努めます。
- ⑤利用者に対しても自然環境への興味を喚起する掲示等を行い、環境への配慮や理解、協力が自発的に行われるよう促します。
- ⑥不法投棄を防止するため、巡回、掲示などを行います。

2 “ひと“の整備

○ 親切・丁寧な対応に努めます

- ①身だしなみや言葉遣いなど、気持ち良い対応を心がけます。
- ②利用者の立場に立った助言・提案を行います。
- ③職員の資質を高めるため、様々なジャンルの研修を受講し、知識・技術の向上を図ります。

3 情報の発信と収集

○ タイムリーな情報発信と意見の収集

- ① SNSなどを活用した、リアルタイムで身近な情報の発信を行います。
- ② 利用者の意見や満足度を調査するため、定期的にアンケートを実施します。

令和6年度(2024年度) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(Ⅰ)-① 点検項目一覧

名称	根拠法	業者	点検時期等
消防用設備等の点検	消防法第17条の3の3	未定	機器点検(6ヶ月に1回) 総合点検(1年に1回)
防火設備の定期検査	同上	〃	1年に1回
建築設備の定期検査	同上	〃	1年に1回
昇降機の保守点検	建築基準法第8条	〃	毎月のリモート点検 3ヶ月に1回の点検 年1回の定期検査
簡易専用水道定期検査	水道法第34条の2第2項	〃	1年に1回
電気設備点検	電気事業法第57条 同施行規則第96条	〃	2ヶ月に1回の月次点検 1年に1回の年次点検
ガス設備調査	液化石油ガス法第27条 同施行規則第36条、37条	〃	4年に1回以上
腸内細菌検査(検便)	食品衛生法	〃	義務ではないが年2回程度
業務用冷凍空調機器の点検	フロン排出抑制法	〃	3年に1回

令和6年度(2024年度) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(1)-② 業務の一部委託一覧

No.	項目	委託先(予定)	実施頻度
1	館内定期清掃	箕面市障害者事業団 府 障害者福祉事業団(明光ワークス)	週2回
2	館内特別清掃 (ワックス掛け・ガラス清掃等)	未定	管理期間中1回 (必要に応じ)
3	機械警備	東洋テック株式会社	常時
4	受水槽清掃	未定	管理期間中1回
5	危険木伐採及び間伐等	大阪府森林組合	適宜
6	厨房の害虫駆除作業	三和管財株式会社	管理期間中1回

(2) 箕面市立市青少年教学の森野外活動センター

R6.7~12月 収支予算案

□収入の部

科目	2024予算額	備考
事業参加費	600,000	
指定管理料	12,848,000	税込み
施設利用料	12,137,000	R5実績の9割
その他の収入	1,008,000	薪代他物販収入 カフェ部門売上
計	26,593,000	

□支出の部

科目	2024予算額	備考
人件費	15,923,000	職員3+非常勤3 諸手当込み
旅費	30,000	職員出張旅費
消耗品費	1,000,000	薪代等物販仕入れ
印刷製本費	100,000	施設チラシ・リーフレット
食料費	450,000	飲食部門食料仕入れ
光熱水費	3,110,000	電気・ガス・水道
燃料費	50,000	灯油・車両用燃料
修繕費	180,000	各種修繕
通信運搬費	210,000	電話・郵券・プロバイダ
手数料	1,070,000	各種法定検査
保険料	100,000	施設賠償保険等
賃借料	1,180,000	場内作業用車両リース 事業施設利用料・ポータルサイト登録(7%)
委託料	510,000	日常清掃(10千円/月) 簡易水道清掃、害虫防除、機械警備
負担金	30,000	職員研修受講費
原材料費	50,000	小修理用原材料費
公課費	2,600,000	消費税
計	26,593,000	

令和6年度(2024年度) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(3)利用促進計画

地域団体との連携を継続

- 1 地域住民や地元企業との連携を図ります。(事業や研修の講師、緊急修繕等の対応)
- 2 市内こども会や青少年団体の利用促進のため、特別プログラムの提供を行います。
- 3 箕面市リーダークラブとの連携強化の道を探ります。(「こども会リーダーキャンプ」の開催等)

主催事業関係

- 1 地域や環境の特性を活かし、特色ある事業を企画、運営します。
- 2 当財団で現在受託している「みのおこどもキャンプ事業」の実施業務の一部を分担します。

利用者サービスの向上

- 1 本館・宿泊棟のWi-Fi環境の拡充を順次行います。
- 2 誰もが利用しやすい施設を目指す整備と、スタッフのホスピタリティの向上を常に図ります。
- 3 利用者のニーズや満足度を調査するためのアンケートを実施します。
- 4 キャンプ場予約検索サイトを活用し、予約から利用、精算までのワンストップ化を図ります。
- 5 飲食部門の営業を可能な限り早く軌道に乗せ、利用者に喜んでもらえる食品を提供します。

広報計画

- 1 市広報紙に積極的に情報を提供し、市民への周知を図ります。
- 2 キャンプ場予約検索サイトを活用し、周知広報に努めるとともに、事務の効率化を図ります。

令和6年度(2024年度) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(4) 主催事業計画

No.	名称(仮題)	実施時期	対象	定員	参加費	事業趣旨
1	家族で楽しむ アウトドア クッキング	未定	ファミリー	10家族	未定	家庭ではできない、豪快なアウトドアクッキングを家族で協力して作ることで、家族の絆を深める。また季節感にあふれた食材を使用し、四季折々の食の楽しみを体感する。
2	たき火を楽しもう!	未定	ファミリー	10家族	未定	家庭ではできなくなったたき火を、家族で存分に楽しむ機会を提供する。

令和6年度(2024年度)箕面市立青少年教学の森野外活動センター事業計画書

(5) 人員配置計画

1) 人員配置

① 所長	1名
② 飲食マネージャー	1名
③ スタッフ	1名
④ 非常勤職員	2名～3名(臨時雇い含む)
⑤ 理事	1名
職員 計 6名	

安全で効率的な管理運営を実施するにあたり、指定管理者業務水準書等に基づいた配置を行います。

2) 勤務時間	日勤	8:45～17:30
	宿直(夜間)	13:15～22:00 6:00～14:45

3) 施設運営に必要な法定資格所持者等

・防火管理者	職員 (消防法)
・消防設備整備点検	外部委託(消防法)
・電気工作物点検	外部委託(電気事業法他)
・エレベーター点検整備	外部委託(建築基準法他)
・防火設備定期検査	外部委託(建築基準法)
・特定建築物定期調査(3年毎)	外部委託(建築基準法)
・建築設備定期検査	外部委託(建築基準法)
・受水槽等清掃点検	外部委託(水道法及び施行規則)
・水質検査	外部委託(水道法)
・空調設備定期点検(3年毎)	外部委託(フロン排出抑制法)
・自動車運転	職員 (道路交通法)
・食品衛生責任者	職員 (食品衛生法)

令和6年度(2024年度) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(6) 職員研修計画

内 容	時 期	対 象	備 考
財団が実施する職員対象の研修	冬期	全員	リスクマネジメント、人権研修、事業企画他
国立青少年教育推進機構等が企画する指導者向け研修	不 定	希望者 指定者	青少年施設職員としてのリスクマネジメント他各種講習
外部講師を招請した研修の実施	不 定	全員	AED普通救命講習会、食中毒対策等
法的資格取得講習会の受講	不 定	指定者	防火管理者、食品衛生責任者等
消火、防災訓練	管理期間 中は1回	全員	消火訓練、避難誘導訓練等
箕面市が主催する研修	1月頃	全員	人権セミナー
財団および大阪府キャンプ協会主催のキャンプ指導者講習会等	12~3月 頃	希望者 指定者	キャンプインストラクター、キャンプディレクター2級、リスクマネジメントセミナー、アウトドアミーティング等
その他所長が必要と判断した研修	通 年	希望者 指定者	チーンソー取扱講習 等

令和6年度(2024年度)箕面市立青少年教学の森野外活動センター 事業計画書

(7) その他の項目について

I. 安全管理

1) 衛生管理

- ① 食品・貸出炊事用具
 - ・衛生に関する研修を実施し、知識と意識を高めます。
 - ・器具の貸出前には清拭、または熱湯等による消毒を行い、清潔なものを貸し出します。
- ② 寝具
 - ・使用前後には衛生状態のチェックを行います。
 - ・必要に応じクリーニングを行います。

2) 防災対応

- ① 必要に応じ防災マニュアルの更新を行い、常にマニュアルが機能するよう努めます。
- ② 職員及びスタッフへの防災教育を定期的に実施します。
- ③ 訓練を通じて、非常時の避難用誘導路の整備を行います。
- ④ 備蓄品を見直し、適正な内容と量を整備します。
- ⑤ 火気の使用は指定場所に限定します。
- ⑥ 法定防災訓練の他、スタッフ及び利用者に対し、日常的に防災意識の啓発に努めます。
- ⑦ 工作物及び機械類の点検を常時行い、不良箇所の早期発見と修繕を行います。

3) 緊急対応

- ① 利用者の疾病・ケガ
 - ・応急処置及び必要に応じ AED を使用します。
 - ・必要に応じ医療機関又は自宅へ搬送します。(利用者持込車両、公用車、救急車等)
 - ・箕面市、財団事務局等、関係機関へ報告します。
 - ・事故報告書を提出します。(箕面市、財団)
 - ・必要に応じ、保険手続きを行います。
- ② 火災
 - ・初期消火を行います。
 - ・利用者を避難誘導します。
 - ・関係機関に通報します。(消防署、箕面市、財団等)
- ③ 地震、風水害、雷等
 - ・防災マニュアルに従い行動します

2.利用料金およびプログラム料金等

1) 箕面市立青少年教学の森野外活動センター利用料

箕面市立青少年教学の森野外活動センター仕様書によります。

2) プログラム料金

料金は必要に応じて見直し、箕面市と協議します。

燃料関係

自炊・キャンプファイヤー用まき	太 未定／1束
	細 未定／1束
	細 未定／1/3束
炭 6kg	未定／1箱
3kg	未定／1箱
着火剤	未定／1個
ライター	未定／1個

プログラム材料費

クラフト材料を想定 價格・品目とも未定

アメニティ用品

価格・品目とも未定

調理関係消耗品

価格・品目とも未定

軽食・ドリンク類

価格・品目とも未定

その他使用料

電気ポット、カセットコンロ等の貸出を想定 價格・品目とも未定

その他消耗品費

電池類、雨具類を想定 價格・品目とも未定